

# 富山県広域消防防災センターの運営状況等について



令和7年12月25日(木)

# 目次

	ページ
1 令和7年度広域消防防災センターの利用状況 . . . . .	3
2 消防学校教育訓練の状況 . . . . .	4
3 四季防災館の利用状況 . . . . .	6
4 四季防災館の利用促進のための取組み . . . . .	10
5 研修等の実施状況 . . . . .	11

# 1 令和7年度広域消防防災センターの利用状況

## (1) 全体

(単位：名)

区 分	R7. 4月～11月	前年度同期 (R6. 4月～11月)	増 減	開設 (H24. 4月) からの累計
センター・学校	9, 746	11, 325	▲ 1, 579	213, 443
四季防災館	17, 723	20, 448	▲ 2, 725	393, 717
計	27, 469	31, 773	▲ 4, 304	607, 160

## (2) センター・学校の主な利用状況

(単位：名)

区 分	利用者数	主な内容		
① 消防学校の教育訓練	319	・ 消防職員 (初任科、救助科等) ・ 消防団員 (基礎教育等) ・ 特別研修 等	101 218 -	
② 消防職員による活用	2, 290	・ 火災防御訓練等 ・ 救助訓練 ・ 水難救助訓練	34 回 33 回 11 回	443 1, 286 65
③ 消防団員による活用	3, 187	・ 県下消防団消防操法大会技術研修会 ・ 県下消防団消防操法大会ホース延長訓練	7 回 4 回	336 99
うち、操法大会	1, 236			
④ 海上保安庁・県警・県庁 部局等による活用	397	・ 機動隊潜水訓練 (県警) ・ 燃焼実験 (県警) ・ 救助訓練 (県警)	1 回 2 回 1 回	6 33 130

## 2 消防学校教育訓練の状況

### (1) 令和7年度の実施状況

(単位：名)

区分	科目等	期間	人数	区分	科目等	期間	人数		
消防職員	初任教育（初任科）	4 / 3 ~ 9 / 25	40	消防団員	基礎教育	10 / 4、3 / 7	88		
	特別教育	無線通信講習			幹部教育	分団指揮課程	10 / 18	48	
	専科教育	救急科	11 / 4 ~ 12 / 24			29	現場指揮課程	11 / 8、11 / 15	41
		救助科	10 / 1 ~ 10 / 29		16	特別教育	日消指導員研修	11 / 8、11 / 15	41
		火災調査科	2 / 12 ~ 2 / 26		その他	自衛消防隊員等	随時		
	危険物科	1 / 7 ~ 1 / 14		自衛消防隊 女性消防隊 女性防火クラブ研修					
	幹部教育	中級幹部科	1 / 20 ~ 1 / 28						
	特別教育	自然災害科	10 / 10 ~ 10 / 24			16			
		機関員養成講習	6月 ~ 12月						
		消防技術研修	随時						

※専科教育等において、入校生が10名に満たない場合は中止する場合がある。

## 2 消防学校教育訓練の状況

### (2) 令和8年度の計画(案)

(単位：名)

区分	科目等	期間	定員	区分	科目等	期間	定員		
消防職員	初任教育(初任科)	4/6~9/29	60	消防団員	基礎教育	10/3、3/6	100×2		
	特別教育	無線通信講習			幹部教育	初級幹部科	10/10	60	
	専科教育	救急科	11/4~12/25		60		現場指揮課程	11/14、11/21	60
		警防科	10/19~10/30		30	特別教育	日消指導員研修	11/14、11/21	60
		予防査察科	1/8~1/22	40	その他	自衛消防隊員等	随時		
	特殊災害科	1/27~2/4	60	自衛消防隊 女性消防隊 女性防火クラブ研修					
	幹部教育	初級幹部科	2/15~3/1			40			
		上級幹部科	3/8~3/10			60			
	特別教育	水難救助科	10/5~10/14	16	※ 専科教育等において、入校生が10名に満たない場合は中止する場合がある。				
		機関員養成講習	6月~12月		※ 「科目等」欄の赤文字は、令和7年度から変更となるもの。				
		消防技術研修	随時						

### 3 四季防災館の利用状況

#### (1) 来館者の推移

(単位：名)

年 度	H24	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7
人 数	42,588	34,140	40,115	32,823	11,763	14,208	22,140	24,507	23,986	17,723
累 計	42,588	206,452	246,567	279,390	291,153	305,361	327,501	352,008	375,994	393,717

(全国大会)

(コロナ)

(11月現在)



### 3 四季防災館の利用状況

#### (2) 主な団体別・年度別来館者数の推移

(単位：名)

年 度	H24	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7
保育所・幼稚園	376	753	1,215	540	521	530	677	565	362	479
小学校	2,814	3,951	3,158	3,637	3,817	3,924	3,893	4,347	3,588	3,422
中学校	360	557	246	262	122	481	401	247	504	353
高校	393	144	254	160	112	106	168	198	81	40
自主防災組織	1,164	673	693	588	82	95	328	289	344	271
自治会	2,246	599	664	1,159	85	15	329	466	657	772

(全国大会)

(コロナ)

(11月現在)

#### <主な特徴>

- ・ 小学校や保育所・幼稚園には個別に行事案内などを通じて利用促進を働きかけていることもあり、特に小学校はコロナの影響も小さく、堅調に推移している。
- ・ 一方、共助を支える自主防災組織・自治会の利用が低調となっており、リニューアルを機会に改めて利用促進策を検討する必要がある。

### 3 四季防災館の利用状況

(3) 各体験コーナー別・年度別体験者数

(単位：名)

年 度	H24	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7
地震	39,139	29,417	27,641	25,549	10,310	11,908	18,636	17,457	18,356	13,870
暴風雨	32,307	23,429	22,530	22,161	3,999	4,291	12,094	11,053	11,970	9,217
煙避難	35,500	26,855	24,687	24,539	9,539	10,730	15,862	15,053	15,099	11,129
消火	32,102	24,429	22,515	23,062	9,172	9,631	14,704	13,023	13,145	7,667
流水	11,020	12,931	10,680	10,816	5,204	7,114	7,277	5,717	7,337	6,019
合 計	150,068	117,061	108,053	106,127	38,224	43,674	68,573	62,303	65,907	47,902

(全国大会)

(コロナ)

(11月現在)

#### <主な特徴>

・全体的に減少傾向にある。その中で、手軽に体験可能な①地震、②煙避難、③消火の順になっている。これは、暴風雨や流水は、合羽や胴長の着用が必要なこともあり、体験者数は少なくなっている。(R⑦：地震、煙避難、暴風雨、消火、流水の順)

・暴風雨は、コロナ期に大きく減少したものの、全国的に風水害が頻発化、激甚化していることもあってか、従前の順位・割合などに近づいている。

(R①20.8%、R②10.5%→R④17.6%→R⑥18.1%→R⑦19.2%)。

### 3 四季防災館の利用状況

#### (4) 県内外団体の利用状況

(単位：名)

年 度	H24		H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7
県外	959		2,726	3,274	3,017	109	309	816	1,871	2,679	2,421
県内	25,341		13,305	12,655	14,129	6,455	7,538	10,274	11,878	13,159	9,829
合計	26,300		16,031	15,929	17,146	6,564	7,847	11,090	13,749	15,838	12,250

(全国大会)

(コロナ)

(11月現在)

#### <主な特徴>

- ・ 県内団体の利用は、コロナ禍による減少はあったものの、概ね横ばいで推移している。
- ・ 県外団体は、コロナ禍により109名まで落ち込んだが、回復傾向にある。

## 4 四季防災館の利用促進のための取組み

区 分	主な内容		
① 無料送迎バスの運行 ・ イタイイタイ病資料館と併せて利用する学校 ・ 防災講座の受講団体	・ 21校 バス33台 ・ 11団体 バス11台	1,124名 308名 10講座（県内の災害の教訓を学ぶツアー含む）	
② 各種特別企画	・ ゴールンウィーク（4/26～5/6） ・ お盆 ・ ハロウィン（10/31～11/3）	409名 家族90、子供172個 46名	体験コーナー利用の家族に非常食セット等を贈呈
	・ 春休み（3/25～4/13） ・ ゴールデンウィーク（4/26～5/18） ・ 夏休み（7/25～8/17）	500枚 500枚 1,000枚	大規模小売店舗とタイアップ（クーポン券配布、ポスター掲出）
	・ 災害体験ナイトツアー（6回）	100名	11月までに6回実施
	・ ジュニア防災フェスティバル（夏、冬）	1,854名	防災絵本の読み聞かせなど
	③ 特別企画展等	・ 阪神淡路大震災から30年（9/2～10/31）	4,466名
④ 他の施設、団体との連携	・ ポスターの相互掲示 ・ パンフレットの相互常置		イタイイタイ病資料館、中央植物園、立山カルデラ博物館など
⑤ SNSの活用	R5.4月からInstagramの開設		写真や動画を掲出、企画展やイベント情報を発信

※例年実施しているクリスマス、新年の特別企画、小中学校防火ポスター展は、リニューアルに伴う休館のため今年度は見送り

○令和8年度の予定 ⇒ 利用促進のため、実施日を調整のうえ、同種のイベント等に取り組む予定 10

# 5 研修等の実施状況

(令和7年度の実施状況)

令和7年11月30日現在

NO	実施場所	実施日	名称	主な内容	参加者数 (名)
1	四季防	5月25日	地域災害防災講座 (1回目)	・災害から自分の身を守るための知識を習得するための講義、 災害体験などを実施	32
2		6月1日	女性のための防災講座 (1回目)	・女性防災士を講師に火災や自然災害から身を守るための日頃の 備えを学ぶ講義や災害体験などを実施	40
3		6月15日	地域災害防災講座 (2回目)	・災害から自分の身を守るための知識を習得するための講義、 災害体験などを実施	45
4		7月13日	地域災害防災講座 (3回目)	・災害から自分の身を守るための知識を習得するための講義、 災害体験などを実施	27
5		8月6日	ジュニア防災講座 (1回目)	・富山県内で発生するおそれのある災害から身を守る方法につ いての講義、災害体験などを実施	39
6		8月7日	ジュニア防災講座 (2回目)		41
7		8月21日	県内の災害の教訓を学ぶ ツアー	県防災航空センター、富山市消防局、県庁、呉羽山断層帯周辺 などを巡り、過去の災害の教訓を学習	24
8		9月14日	地域災害防災講座 (4回目)	・災害から自分の身を守るための知識を習得するための講義、 マイタイムラインづくり、災害体験などを実施	43

# 5 研修等の実施状況

令和7年11月30日現在

9	広消	9月26日 9月30日	県新任職員研修	・訓練礼式や体力養成訓練など、消防学校に1日体験入校。併せて四季防災館も見学・体験	185
10		10月1～3日	自衛消防業務新規講習	・自衛消防組織の設置が必要な大規模建築物等について、防火管理や防災設備の取扱い等を習得	190
11	四季防	10月12日	女性のための防災講座 (2回目)	・女性防災士を講師に火災や自然災害から身を守るための日頃の備えを学ぶ講義や災害体験などを実施	35
12	広消	11月18日	自衛消防隊員研修	・防火に関する講義、消火栓ホースの取扱いや傷病者の搬送などの実技訓練を実施	34
13		11月21日	女性防火クラブ消防学校 1日体験入校	・救命講習、てんぷら油火災実験、消防ポンプ車試乗、屋内消火栓からの放水体験、災害体験など	18
14	四季防	11月30日	地域災害防災講座 (5回目)	・災害から自分の身を守るための知識を習得するための講義、災害体験などを実施	38

○令和8年度の予定 ⇒ 内容を更新、実施日を調整のうえ、同種の研修に取り組む予定